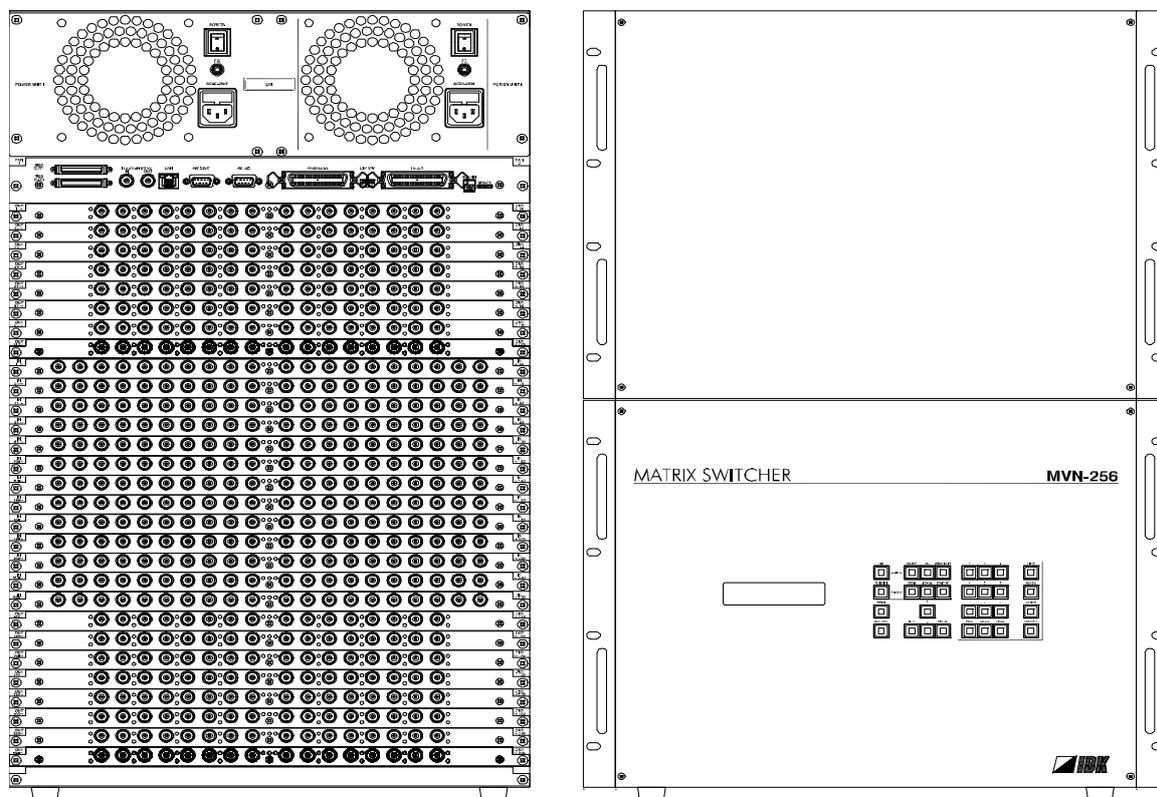


スロット拡張型 AVマトリクススイッチャ(映像ユニット)

MVN-256



**【概要】**

MVN-256は、256入力256出力のコンポジットビデオ信号をフルマトリクスで入出力切り換えを行う、スロット拡張型マトリクススイッチャです。MVN-256の拡張用スロットボードは入力用と出力用が独立しており、用途に応じて任意の入出力数のスイッチャの構築が可能です。

MVNモデルは、BNCコネクタのボードを装着して使用します。また、基準同期信号を入力することにより、基準同期信号のブランキングに合わせて信号を切り換えるブランキング切り換えモードを持っており、同期結合された入力信号にブランキング切り換えモードを使用すれば、切り換え時のショックが無いスムーズな画面切り換えが可能です。制御方法はRS-232C、RS-422、パラレル入出力の他にLAN制御にも対応しております。

入力は20系統単位、出力は16系統単位で装着することができます。また、MVN-256は標準で電源の二重化仕様となっておりますので、万一、電源トラブルがあった場合でも機器が停止する心配がありません。

**【特長】**

- LANによる遠隔切り換え制御対応
- スロット拡張型のため、システム変更の際にチャンネル増減が可能
- 最大256系統の大規模システムを低価格にて実現
- 映像、音声ユニットの連動使用にも対応
- 二重電源を用いて高信頼性設計
- 入力出力別々にボード単位で増設可能

【概略仕様】

**MVN-256**

入力数	最大256系統 20単位で増減可
出力数	最大256系統 16単位で増減可
映像周波数特性	10 MHzにて-1 dB以内、20 MHzにて-3 dB以内
入出力信号	コンポジットビデオ信号(NTSC/PAL) 1.0 V[p-p] / 75 Ω
基準同期入出力	入出力 各1系統 ブラックバースト信号 0.3 V[p-p] / 75 Ω ※出力はスルーアウト
入出力コネクタ	BNC
入出力適合ケーブル	高周波信号用同軸ケーブル
制御方式	RS-232C、RS-422、パラレル入出力、LAN
その他仕様	
電源電圧	AC ~ 90 V - 250 V、50 Hz/60 Hz ±3 Hz
消費電力	約455 W (スロットボードフル装備時)
外形寸法	430(W)x710(H)x400(D)mm (EIAラック16U、突起物含まず)
質量	43 kg (スロットボードフル装備時)
温度	使用範囲:0 °C ~ +40 °C 保存範囲:-20 °C ~ +80 °C
湿度	使用範囲:20 % ~ 90 % (ただし結露なきこと) 保存範囲:20 % ~ 90 % (ただし結露なきこと)
付属品	電源コード(1.8 m)×2、ラック取付金具、BNC型プラグ引抜ドライバ、ターミナルブロック(2ピン)

※付属の電源コードは本機専用品です。他の機器にはご使用にならないでください。